

各校における取組（令和3年12月時点）

学校名	三次市立吉舎小学校
食育の視点	⑤社会性

解決すべき課題：

大切なことはわかっている  
・・・が、実際に行動できているか？

学期末の学級交流より  
**☆食事のマナーが身につけていない**  
→ 食事のマナー自体を知っている？  
→ 家庭で教わっていない？



**食事マナーの定着を図るための取組**

- 給食時間 ⇒ 「食事マナーアップ週間」
- 教科等における指導 ⇒ 参観日等での実施

○視点の焦点化

児童の実態から、全教職員が児童の食に関する課題を挙げ、重点的に取り組む食育の視点を焦点化

視点①食事の重要性

視点⑤社会性

○食育推進の評価

視点①食事の重要性  
学校評価表の評価指標とし、学級経営計画に食に関する項目を位置付ける。

・「食に関心をもち、食べ物を好き嫌いせずに食べようとする児童」

視点⑤社会性

食に関する実態調査により評価

・「食事マナーが大切だと思う児童」

・「食事マナーを身に付けていると思う保護者」

目標・方針：

学校教育目標：自ら学び、考え、自立した行動ができる「きさ」の子どもの育成  
～真剣（主体的な学び・深い学び）に学び、人を大切にする児童の育成～

めざす児童像：○自学：自立・自律 自ら学びを深める

○礼節：規範意識 人を大切にする

○一生懸命：前向きに取り組む

給食時間、教科等で取り組む

食事マナーについて知る、知っていることを再確認することを通して意識付けする、知っているマナーを実践する、マナーの必要性について理解する

取組の特徴・アピールポイント：

**食事マナーアップ週間（給食時間）**

- ・毎月19日を中心とした一週間
- ・各月のテーマを設定
  - 9月：姿勢
  - 10月：配膳と返却
  - 11月：はしの正しい持ち方
  - 12月：してはいけないはしの使い方
- ・週の初めには、給食放送で全校に周知
- ・掲示資料と指導資料をもとに、学級担任による給食時間の指導
- ・掲示板での啓発



**よい姿勢で食べよう!**

よい姿勢で食べると、見た目にも美しいですね。5つのポイントに気をつけて正しい姿勢で食事をしましょう。

- 1. 姿勢 (背骨のある方) を向こう
- 2. 姿勢 (背骨のある方) を向こう
- 3. 姿勢 (背骨のある方) を向こう
- 4. 姿勢 (背骨のある方) を向こう
- 5. 姿勢 (背骨のある方) を向こう

掲示用資料

- ・給食時には黒板に提示する
- ・学級担任が指導する
- ・ポイントをおさえる



### 指導者用資料

指導者用の資料です。マナーとは何か、掲示用資料の解説、補足の情報、指導のポイントを記載しています。また、掲示用資料の補足情報をパワーポイントにまとめ、データの保存場所を示し、学級担任がいつでも活用できるようにしています。児童の食事マナーのお手本と教職員へのメッセージも、さりげなく添えています。

### 学級活動における食に関する指導

学校全体としての確認事項

- 参観日における食に関する指導（年1回）
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため参観日不開催の月もある
  - 今年度は「**食事マナー**」について各学年で授業を行う
- 指導後の学級通信等で内容を伝える
  - 家庭への啓発



### 3年 学級活動「よい姿勢で食べよう」

### 6年 学級活動「食事のマナーについて考えよう」

### 成果

○学校全体で取り組むことで、児童の意識を食事マナーに向けさせることができた。  
 ○知ってはいるが実践していない児童も多かったが、知識と実践がつながり、食事マナーが向上しつつある。

### 今後の取組

- 基本的な食事マナーの定着を図りつつ、なぜ食事マナーが必要なのか、食事を共にする人とのように関係するののかについて考え、理解させる学習指導についても検討していく。
- 家庭・地域との連携について、食育通信や学級通信等で情報を発信することの他にも、家庭・地域に向けて、どのような働き掛けが可能であるかを検討していく。

※幅は適宜調整してください。